

栄養・食生活

栄養・食生活に関する正しい知識や習慣を子どもの頃から身につけ、健康的で楽しい食生活を実践しましょう



行動目標	目標に対して取り組むこと	具体的な取り組み	担当部署・機関名																							
			市医師会	小中高	市薬剤師会	県栄養士会	県助産師会	運動習慣づくり推進員協議会	地域教育課(生涯学習財団)	学校教育課	保健給食課	共生社会推進課男女共同参画室	福祉政策課	長寿福祉課	保育総務課	子ども育成課	子育て相談課	農政課	医療政策課	保健衛生課	母子保健課	都府保健センター	健康増進課			
主 食 ・ 主 菜 ・ 副 菜 の そ ろ つ た 食 事 を と り ま し よ う	・適正な摂取カロリーや栄養バランスについて正しい知識を身に付ける ・栄養成分表示を意識して食事をする	＜正しい知識の普及＞ ・学校給食を通じた指導																								
		・学校給食試食会や学校保健委員会等での保護者への啓発																							◎	
		＜環境整備＞ ・給食施設や食堂における対象者に応じた栄養管理の充実																								
		・中学校給食の全校導入																								
毎 日 、 朝 食 を と り ま し よ う	・1日3食を規則正しくとることの大切さについて正しい知識を身に付ける ・手軽に摂れる朝食メニューなどの情報を提供する ・欠食せず食べる大切さを伝えるボランティアの活動を支援する ・介護予防事業の実施	＜環境整備＞ ・給食施設や食堂における対象者に応じた栄養管理の充実																								
		・個人にあった学校給食の量の調節																								
		＜正しい知識の普及＞ ・野菜の好き嫌いをなくす授業等の実施																								
		＜環境整備＞ ・給食施設や食堂における対象者に応じた栄養管理の充実																								
野 菜 を 1 日 350g 以 上 と り ま し よ う	・野菜料理を1日にあと1皿追加する ・身近な場所で生活習慣病予防のための食生活について考える機会を増やす ・野菜料理を1日にあと1皿追加する実践方法を伝えるボランティアの活動を支援する	・学校給食を通じた指導																								
		・コンビニエンスストア等で野菜+1等の啓発を行う。																								◎
		＜正しい知識の普及＞ ・妊娠期の健康教育(母親教室・両親教室等)の実施																								
		・乳幼児健康診査時栄養指導の実施																								
以 上 と り ま し よ う (年 代 に 合 つ た 野 菜 の 必 要 量 を 摂 り ま し よ う)	《主食・主菜・副菜のそろった食事をとりましょう》 ・適正な摂取カロリーや栄養バランスについて正しい知識を身に付ける ・栄養成分表示を意識して食事をする ・身近な場所で食生活について考える機会を増やす ・正しい栄養バランスについて考えるボランティアの活動を支援する 《毎日、朝食をとりましょう》 ・1日3食を規則正しくとることの大切さについて正しい知識を身に付ける ・手軽に摂れる朝食メニューなどの情報を提供する ・欠食せず食べる大切さを伝えるボランティアの活動を支援する 《野菜を1日350g以上とりましょう(年代に合った野菜の必要量を摂りましょう)》 ・野菜料理を1日にあと1皿追加する ・身近な場所で生活習慣病予防のための食生活について考える機会を増やす ・野菜料理を1日にあと1皿追加する実践方法を伝えるボランティアの活動を支援する	・乳幼児をもつ親子を対象とした健康教育(乳幼児教室・地域派遣型健康講座・子育て広場等)の実施																								
		・保育園・幼稚園・学校等での食育の充実																								
		・介護予防事業の実施																								
		・健康教育(生活習慣病予防講座・地域派遣型健康講座等)の実施																								
		・特定保健指導の実施																								
		・事業所への健康講座の実施																								
		・地域での調理実習の実施																								
		・ホームページや広報誌等での知識の普及																								
		＜ボランティアや専門家等による支援＞ ・個別栄養指導・相談の実施																								
		・正しい栄養バランスについて考えるボランティア(食生活改善推進員等)の育成と支援																								
		＜環境整備＞ ・外食産業やコンビニエンスストア等で栄養バランスに配慮したメニューや栄養情報の提供、啓発																								

○：第2次計画策定以前より取り組み ◎：第2次計画の中に取り組みを追加

運動

体を動かす習慣を身につけましょう



行動目標	目標に対して取り組むこと	具体的な取り組み	担当部署・機関名																						
			市医師会	運動習慣づくり推進員協議会	地域教育課	(生涯学習財団)	学校教育課	小中高	スポーツ振興課	福祉政策課	長寿福祉課	保育総務課	子ども育成課	産業政策課	公園緑地課	母子保健課	都祁保健センター	健康増進課							
乳幼児のうちに生活リズムを確立しましょう	・親子で楽しく体を動かして外あそびをする機会を増やす ・身近なところで楽しくあそべる場を提供する ・親子のスキンシップがとれるようなあそびを普及・啓発する	<正しい知識の普及> ・乳幼児をもつ親子を対象とした健康教育(乳幼児教室・地域派遣型健康講座等)の実施	○														○	◎				◎	◎		
		<ボランティアや専門家等による支援> 園医としての助言	○																						
		<環境整備> 子育てサロン・園庭解放等、あそべる場の確保				○								○	◎										
子どもは楽しく体を動かしましょう	・外で体を動かしてあそぶ ・安全なあそび場をつくる ・子どもがスポーツに触れる機会をつくる ・学校で体育の授業以外に外あそびの時間確保や体を動かす機会をつくる	<正しい知識の普及> 保育園・幼稚園・学校での外あそびの推奨	○	◎					○									○						◎	
		<ボランティアや専門家等による支援> 学校医としての助言	○																						
		<環境整備> 放課後子ども教室・地域スポーツクラブ等のスポーツを楽しめる場の確保												○											
		公園や学校等、あそべる場の確保																	○						
息がはずむような運動をする習慣をつけましょう	・息がはずむ程度の有酸素運動を定期的にする ・柔軟性を高め、筋力を維持するような運動をする ・年齢や体力にあった運動方法を普及する ・身近な場で運動をする機会を増やす ・運動ボランティアの活動を支援する	<正しい知識の普及> 健康教育(生活習慣病予防教室・運動教室・地域派遣型健康講座等)の実施	○	○											○	○							○	○	
		ウォーキング事業(20日ならウォーク・ウォーキンググループ交流会・ウォーキンググループ立ち上げ支援等)の推進		○																				○	
		介護予防事業の実施																							
		事業所への健康講座の実施	○																					○	○
		ホームページや広報誌等での知識の普及	○	○																				○	○
		<ボランティアや専門家等による支援> 運動ボランティア(運動習慣づくり推進員等)やスポーツ推進委員等の育成と支援		○											○										○
		個別相談の実施	○	○																				○	○
<環境整備> ウォーキングしやすい環境づくり(ウォーキングマップの配布・ウォーキンググループの情報発信等)		○																					○		
運動できる場(運動施設・公民館・学校開放・高齢者サロン等)の確保	○	○																				○	○		
日頃の生活の中で体を動かしましょう	・日頃から意識的に体を動かすように心掛ける ・身近な場で運動をする機会を増やす	<正しい知識の普及> 健康教育(生活習慣病予防教室・運動教室・地域派遣型健康講座等)の実施	○	○																			○	○	
		ウォーキング事業(20日ならウォーク・ウォーキンググループ交流会・ウォーキンググループ立ち上げ支援等)の推進		○																				◎	○
		介護予防事業の実施																							
		事業所への健康講座の実施	○																					○	
		ホームページや広報誌等での知識の普及	○	○																				○	○
		<ボランティアや専門家等による支援> 運動ボランティア(運動習慣づくり推進員等)やスポーツ推進委員等の育成と支援		○											○										○
		個別相談の実施	○	○																				○	○
<環境整備> ウォーキングしやすい環境づくり(ウォーキングマップの配布・ウォーキンググループの情報発信等)		○																					○		
運動できる場(運動施設・公民館・学校開放・高齢者サロン等)の確保	○	○																				○	○		

○：第2次計画策定以前より取り組み ◎：第2次計画の中に取り組みを追加

こころの健康・休養

こころの健康を保ち、いきいきと
自分らしい社会生活を送りましょう

行動目標	目標に対して 取り組むこと	具体的な取り組み	担当部署・機関名												
			市医師会	運動習慣づくり推進員協議会	地域教育課	地域教育課(生涯学習財団)	教育支援・相談課	小・中・高校	人事課	子ども育成課	子育て相談課	産業政策課	保健予防課	母子保健課	健康増進課
対処法を見つけてみましょう 自分のストレスに気づき、自分に合ったストレス	・自分に合ったストレス対処法を身につける	＜正しい知識の普及＞ ・うつ病や予防に関する健康教育(地域派遣型健康講座・介護予防事業等)の実施		◎		○		○	◎				○	○	
	・うつ病や予防について正しく理解する	・ホームページや Twitter 等を活用したこころの健康に関する情報発信の充実							◎		◎		○	○	○
	・地域で子育てについて相談できる場や、集える場所を増やす	＜ボランティアや専門家等による支援＞ ・専門家(精神科医師・精神保健福祉士・保健師・助産師等)によるこころの悩みや不眠等の個別相談の実施 ・教育の場における個別相談の実施	○							◎			○	○	
	・こころの健康の専門相談窓口を充実させ、相談窓口に関する情報提供や周知を行う	・身近で相談できる人(ゲートキーパー等)の育成・支援(研修会や市民講座等) ＜環境整備＞ ・子育て相談や親子の集える場の充実												○	
		・家族や専門職を支える体制の整備(家族会やスキルアップ研修)												○	
		・自殺対策計画												◎	
う 十分な休養をとりましょ	・心身の健康のため、休養の必要性を理解する	＜正しい知識の普及＞ ・ホームページや Twitter 等を活用したこころの健康に関する情報発信の充実								◎					
	・7 時間睡眠をこころがける	・健康教育(乳児教室、乳幼児健診、地域派遣型健康講座、介護予防事業、教育の場等)や啓発の実施							○	○				○	○
	・規則正しい生活を心がける	＜環境整備＞ ・職場環境改善(ノー残業デー等)								○			○		
		・余暇活動充実のための事業や福利厚生充実		○		○				○			○		

○：第2次計画策定以前より取り組み ◎：第2次計画中に取り組みを追加

飲酒

お酒を飲める人は適正飲酒に努めましょう



行動目標	目標に対して取り組むこと	具体的な取り組み	担当部署・機関名											
			市医師会	市薬剤師会	県助産師会	小・中・高校	運動習慣づくり推進協議会	保健衛生課	保健予防課	母子保健課	都祁保健センター	健康増進課		
お酒が体に及ぼす影響を知って、適量を守りましょう	<ul style="list-style-type: none"> ・飲酒の健康への影響や適正飲酒について、正しい知識を習得する ・飲酒に関する相談窓口を充実させる 	<正しい知識の普及> ・健康教育(生活習慣病予防教室・地域派遣型健康講座・市民公開講座等)での正しい知識の普及					◎		◎				○	
		・ホームページや保健所等の窓口、がん検診の場を活用して、正しい知識に関する情報提供	○							○				○
		<ボランティアや専門家等による支援> ・飲酒に関する個別支援の実施	○							○				
		・生活習慣病予防教室等の機会を用いた適正飲酒への個別支援	○									◎		○
		・アルコール関連問題に対する人材育成								○				
妊娠・授乳中の飲酒をなくしましょう	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中、授乳中の飲酒による母体、子どもへの影響を正しく理解する ・妊婦、産婦が飲酒しないための支援を行う 	<正しい知識の普及> ・母親(両親)教室、乳児教室、乳児健診等の場、ホームページを活用して、正しい知識や支援に関する情報提供			○						○	○		
		<ボランティアや専門家等による支援> ・妊娠届出時や母親教室、妊婦健診等の機会に、専門職による個別支援の実施	○		○						○	○		
未成年者の飲酒をなくしましょう	<ul style="list-style-type: none"> ・未成年が飲酒することによる健康への影響について正しい知識を習得する ・飲酒を勧められてもきっぱりと断る ・未成年に飲酒させない 	<正しい知識の普及> ・未成年者への飲酒防止教育の実施		○		○								
		・ホームページ等を活用して、未成年が飲酒することによる健康への影響について正しい知識を情報提供												
		<ボランティアや専門家等による支援> ・未成年者の飲酒に関する相談を受けられる場の充実	○											
		<環境整備> ・未成年者へのお酒の提供について徹底防止						○						

○：第2次計画策定以前より取り組み ◎：第2次計画中に取り組みを追加

たばこ

たばこの煙を吸わない・吸わせないようにしましょう



行動目標	目標に対して 取り組むこと	具体的な取り組み	担当部署・機関名												
			市医師会	市薬剤師会	県助産師会	運動習慣づくり推進員協議会	小・中・高校	人事課	資産管理課	環境政策課	医療政策課	母子保健課	都府保健センター	健康増進課	
妊娠中の喫煙を なくしましょう	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠前から、胎児へのたばこによる影響を正しく理解する 妊婦にたばこの煙を吸わせない配慮をする 妊婦やその家族が禁煙できるよう、禁煙支援をおこなう 	<正しい知識の普及> 母親教室、両親教室等の場、ホームページを活用して、正しい知識や禁煙支援に関する情報提供			○		○					◎			
		<ボランティアや専門家等による支援> ・専門職による個別禁煙支援の実施	○		○								◎	◎	
		・インターネットを活用した禁煙支援の実施										○			
未成年者の喫煙 をなくしましょう	<ul style="list-style-type: none"> 未成年者の喫煙が身体に及ぼす影響について正しく理解する 未成年者のいるところでたばこを吸わない 成人になってもたばこを吸わない意思をもつ 未成年者の禁煙支援をおこなう 	<正しい知識の普及> ・未成年者への喫煙防止教育の実施	○	○	○		○				○		◎		
		・乳児教室、乳幼児健診の場、ホームページを活用して、正しい知識を普及										○			
		<ボランティアや専門家等による支援> ・未成年者が禁煙支援を受けられる場や機会を充実	○									○			
たばこを吸わない人を増や しましょう(成人の喫煙率を 減少させる)	<ul style="list-style-type: none"> たばこが身体に及ぼす影響について正しく理解する 喫煙者は禁煙支援を受ける機会を活用する等して禁煙し、周囲はそれを支援する 	<正しい知識の普及> ・ホームページや保健所等の窓口、がん検診の場を活用して、正しい知識や禁煙支援に関する情報提供	○		○				○		○		○	○	
		・世界禁煙デー・禁煙週間啓発等の機会を用いて、禁煙・受動喫煙防止に関する情報提供			○	◎		○		○					
		・地域グループや公民館等での地域派遣型禁煙講座									○			○	
		・生活習慣病予防教室の機会を用いた禁煙支援の実施												○	
		<ボランティアや専門家等による支援> ・インターネットを活用した禁煙支援の実施										○			
受動喫煙を防ぎましょう (公共の場の受動喫煙防 止の徹底)	<ul style="list-style-type: none"> 受動喫煙による健康への影響について正しく理解する 受動喫煙にさらされない環境を自ら選択する 多くの人が集まる場所は禁煙にし、たばこを吸わない 公共の場の禁煙化や路上喫煙防止等に向けた整備を図る 	<正しい知識の普及> ・世界禁煙デー・禁煙週間啓発等の機会を用いて、禁煙・受動喫煙防止に関する情報提供			○	◎		○		○	○		○		
		<環境整備> ・学校敷地内禁煙の徹底					○								
		・学校医として指導	○												
		・店舗や施設等の管理者、企業に対して、禁煙化を勧奨・助言	○	◎							○				
		・公園や路上、公共施設等の禁煙化の推進							○	○	○	○			

○：第2次計画策定以前より取り組み ◎：第2次計画内に取り組みを追加

歯の健康

歯の喪失を予防し、口腔機能の維持・向上しましょう



領域	因子	課題	課題への対策	担当部署・機関名														
				市医師会	市歯科医師会	県歯科衛生士会	県歯科技工士会	運動習慣づくり推進員協議会	保健給食課	福祉政策課	障がい福祉課	福祉医療課	保育総務課	子ども育成課	医療政策課	母子保健課	都祁保健センター	健康増進課
乳幼児期	正しい知識の普及	<ul style="list-style-type: none"> 保護者が噛むことの大切さを意識し、児に食事を与える。 歯並びが悪いと仕上げ磨きがしづらく、むし歯になりやすいことを知る。 幼児が歯磨きの大切さを理解する。 フッ化物塗布等を受ける。 歯に関する健康意識を向上させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 健診や教室等で、正しい歯の知識や手入れの方法を伝える。 親子で集まる場や園で、正しい歯の知識や手入れの方法を伝える。 フッ化物塗布を受ける必要性を周知する。 親子に対して啓発を行う。(チラシやパネル等の作成、しみんだよりやHPの掲載等) イベントでの情報発信を行う。 		○	○						○	◎	○	◎			
	ボランティア・専門家支援(人材育成・相談)	<ul style="list-style-type: none"> 親子で集まる場で活動する歯のメッセンジャーを増やし、活動できる。 歯科に関する相談窓口の情報発信が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 親子で集まる場のスタッフを歯のメッセンジャーとして養成し、育成する。 歯のメッセンジャーを支援する。 歯科に関する相談窓口を周知する。 		○										○	◎		
	環境整備	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関で統一したキャッチフレーズを決め、歯科に関する健康意識が高まるよう各家庭や学校、職場、介護施設、医療機関等で目にする機会を増やす。 地域の特徴や現状を把握し、効果的な事業展開をする必要がある。 関係機関との連携を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関が協力してキャッチフレーズ「目指せ！かかりつけ歯科医 100%」を推進する。 地域の特徴や現状を把握し、効果的な事業展開を行う。 関係機関と進捗状況の確認や課題の共有を行う。 		○	○												◎
	健診・受診	<ul style="list-style-type: none"> 幼児のむし歯を減らす。 各園の様式を統一する必要がある。 保育園・幼稚園・こども園から高校までの歯科健診票や受診勧奨通知書等、継続して経過がみられるよう書類やマニュアルを統一する必要がある。 保育園・幼稚園・こども園から高校までの統一したデータの収集と積み重ね、評価が必要である。 かかりつけ歯科医を持ち、定期健診を受ける。 歯科医療機関一覧の情報を発信する。 生涯を通じた検(健)診の評価が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 健診時、正しい知識の普及を行なう。 市の歯科健診のマニュアルを作成する。 保育園・幼稚園・こども園から高校までの歯科健診結果をデータ化する。 健診結果を集計・評価し、効果的な事業展開に活かす。 かかりつけ歯科医を持つ大切さを啓発する。 休日や夜間に受診が必要とならないよう、予防行動がとれる。 歯科医療機関一覧の最新の情報収集し、発信する。 検(健)診のマニュアルの統一化を図り、生涯を通じた評価を行う。 地区分析することで地域の特徴や現状を把握し、ニーズにあった事業を展開する。 		○	○							○	◎	○	○		

○：第2次計画策定以前より取り組み ◎：第2次計画中に取り組みを追加

領域	因子	課題	課題への対策	担当部署・機関名														
				市医師会	市歯科医師会	県歯科衛生士会	県歯科技工士会	運動習慣づくり推進員協議会	保健給食課	福祉政策課	障がい福祉課	福祉医療課	保育総務課	子ども育成課	医療政策課	母子保健課	都祁保健センター	健康増進課
学童期	正しい知識の普及	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が歯の健康の大切さを知る。 ・保護者や児童が噛むことの大切さを意識し、しっかり噛むよう心がける。 ・歯並びが悪いと歯磨きがしづらく、むし歯や歯肉炎になりやすいことを知る。 ・フッ化物塗布等を受ける。 ・歯に関する健康意識を向上させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童や保護者向けに正しい歯の知識や手入れの方法を伝える。 ・フッ化物塗布等を受ける必要を周知する。 ・親子への啓発を行う。(チラシやパネル等の作成、しみんだよりやHPの掲載等) ・イベントでの情報発信を行う。 		○	○												
	ボランティア・専門家支援(人材育成・相談)	<ul style="list-style-type: none"> ・児童を取り巻く者が正しい歯の知識を身につけ、児童や保護者に支援する。 ・教育の場で活動する歯のメッセンジャーを増やし、活動できる。 ・歯科に関する相談窓口の情報発信が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童を取り巻く者に対し、正しい歯の知識を伝える。 ・教育の場のスタッフを歯のメッセンジャーとして養成し、育成する。 ・歯のメッセンジャーを支援する。 ・歯科に関する相談窓口を周知する。 		○	○											◎	
	環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関で統一したキャッチフレーズを決め、歯科に関する健康意識が高まるよう各家庭や学校、職場、介護施設、医療機関等で目にする機会を増やす。 ・地域の特徴や現状を把握し、効果的な事業展開をする必要がある。 ・関係機関との連携を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関が協力してキャッチフレーズ「目指せ！かかりつけ歯科医 100%」を推進する。 ・地域の特徴や現状を把握し、効果的な事業展開を行う。 ・関係機関と進捗状況の確認や課題の共有を行う。 		○	○												◎
	健診・受診	<ul style="list-style-type: none"> ・児童のむし歯と歯肉炎を減らす。 ・受診勧奨後の結果の集約が必要である。 ・健診でむし歯等があれば、受診する。 ・保育園・幼稚園・こども園から高校までの歯科健診票や受診勧奨通知書等、継続して経過がみられるよう書類やマニュアルを統一する必要がある。 ・保育園・幼稚園・こども園から高校までの統一したデータの収集と積み重ね、評価が必要である。 ・かかりつけ歯科医を持ち、定期健診を受ける。 ・歯科医療機関一覧の情報を発信する。 ・生涯を通じた検(健)診の評価が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・受診勧奨後の結果を集約する。 ・受診勧奨をされたら、受診するという保護者への意識づけを行なう。 ・保育園・幼稚園・こども園から高校までの歯科健診結果をデータ化する。 ・健診結果を集計・評価し、効果的な事業展開に活かす。 ・かかりつけ歯科医を持つ大切さを啓発する。 ・休日や夜間に受診が必要とならないよう、予防行動が取れる。 ・歯科医療機関一覧の最新の情報を収集し、発信する。 ・検(健)診のマニュアルの統一化を図り、生涯を通じた評価を行う。 ・地区分析することで地域の特徴や現状を把握し、ニーズにあった事業を展開する。 		○	○												○

○：第2次計画策定以前より取り組み ◎：第2次計画中に取り組みを追加

領域	因子	課題	課題への対策	担当部署・機関名													
				市医師会	市歯科医師会	県歯科衛生士会	県歯科技工士会	運動習慣づくり推進員協議会	保健給食課	福祉政策課	障がい福祉課	福祉医療課	保育総務課	子ども育成課	医療政策課	母子保健課	都祁保健センター
青年期 高校生	正しい知識の普及	<ul style="list-style-type: none"> 正しい歯の知識と手入れの方法を身につける。 歯に関する健康意識を向上させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 正しい歯の知識や手入れの方法を伝える。 親子への啓発を行う。(チラシやパネル等の作成、しみんだよりやHPの掲載等) イベントでの情報発信を行う。 		○	○											
	ボランティア・専門家支援(人材育成・相談)	<ul style="list-style-type: none"> 高校生を取り巻く者が正しい歯の知識を身につけ、支援する。 歯科に関する相談窓口の情報発信が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 歯科に関する相談窓口を周知する。 			○											
	環境整備	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関で統一したキャッチフレーズを決め、歯科に関する健康意識が高まるよう各家庭や学校、職場、介護施設、医療機関等で目にする機会を増やす。 地域の特徴や現状を把握し、効果的な事業展開をする必要がある。 関係機関との連携を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関が協力してキャッチフレーズ「目指せ！かかりつけ歯科医 100%」を推進する。 地域の特徴や現状を把握し、効果的な事業展開を行う。 関係機関と進捗状況の確認や課題の共有を行う。 														
	健診・受診	<ul style="list-style-type: none"> 保育園・幼稚園・こども園から高校までの歯科健診票や受診勧奨通知書等、継続して経過がみられるよう書類やマニュアルを統一する必要がある。 保育園・幼稚園・こども園から高校までの統一したデータの収集と積み重ね、評価が必要である かかりつけ歯科医を持ち、定期健診を受ける。 歯科医療機関一覧の情報を発信する。 生涯を通じた検(健)診の評価が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> かかりつけ歯科医を持つ大切さを啓発する。 休日や夜間に受診が必要とならないよう、予防行動が取れる。 歯科医療機関一覧の最新の情報を収集し、発信する。 検(健)診のマニュアルの統一化を図り、生涯を通じた評価を行う。 活用して、地区分析することで地域の特徴や現状を把握し、ニーズにあった事業を展開する。 		○	○			○					○			

○：第2次計画策定以前より取り組み ◎：第2次計画中に取り組みを追加

領域	因子	課題	課題への対策	担当部署・機関名														
				市医師会	市歯科医師会	県歯科衛生士会	県歯科技工士会	運動習慣づくり推進員協議会	保健給食課	福祉政策課	障がい福祉課	福祉医療課	保育総務課	子ども育成課	医療政策課	母子保健課	都祁保健センター	健康増進課
青年期 ～20代	正しい知識の普及	<ul style="list-style-type: none"> 正しい歯の知識や情報を知る必要がある。 歯に関する健康意識を向上させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 正しい歯の知識や情報を伝える。 歯に関する啓発を行う。(チラシやパネル等の作成、しみんだよりやHPの掲載等) イベントでの情報発信を行う。 													○	◎	○
	ボランティア・専門家支援(人材育成・相談)	<ul style="list-style-type: none"> 歯の健康に関する知識を伝える者が少ない。 地域で活動する歯のメッセージを増やし、活動できる。 歯科に関する相談窓口の情報発信が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域で活動する歯のメッセージャーとして養成し、育成する。 歯のメッセージャーを支援する。 歯科に関する相談窓口を周知する。 		○													◎
	環境整備	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関で統一したキャッチフレーズを決め、歯科に関する健康意識が高まるよう各家庭や学校、職場、介護施設、医療機関等で目にする機会を増やす。 地域の特徴や現状を把握し、効果的な事業展開をする必要がある。 関係機関との連携を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関が協力してキャッチフレーズ「目指せ！かかりつけ歯科医 100%」を推進する。 地域の特徴や現状を把握し、効果的な事業展開を行う。 関係機関と進捗状況の確認や課題の共有を行う。 		○	○												◎
	健診・受診	<ul style="list-style-type: none"> 定期健診を受ける人を増やす。 かかりつけ歯科医を持ち、定期健診を受ける。 歯科医療機関一覧の情報を発信する。 生涯を通じた検(健)診の評価が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期健診を受ける人が増えるよう啓発を行う。 かかりつけ歯科医を持つ大切さを啓発する。 休日や夜間に受診が必要とならないよう、予防行動がとれる。 歯科医療機関一覧の最新の情報を収集し、発信する。 検(健)診のマニュアルの統一化を図り、生涯を通じた評価を行う。 地区分析することで地域の特徴や現状を把握し、ニーズにあった事業を展開する。 											○	○			

○：第2次計画策定以前より取り組み ◎：第2次計画中に取り組みを追加

領域	因子	課題	課題への対策	担当部署・機関名															
				市医師会	市歯科医師会	県歯科衛生士会	県歯科技工士会	運動習慣づくり推進員協議会	保健給食課	福祉政策課	障がい福祉課	福祉医療課	保育総務課	子ども育成課	医療政策課	母子保健課	都祁保健センター	健康増進課	
壮 中 年 期	正しい知識の普及	・正しい歯の知識や情報を知る必要がある。 ・歯に関する健康意識を向上させる。	・正しい歯の知識や情報を伝える(妊婦健診・母親教室・乳幼児健診・子育て拠点施設・学校保健委員会・事業所等)。 ・歯に関する啓発を行う。(チラシやパネル等の作成、しみんだよりや HP の掲載等) ・イベントでの情報発信を行う。														○	◎	○
	ボランティア・専門家支援(人材育成・相談)	・歯の健康に関する知識を伝える者が少ない。 ・地域で活動する歯のメッセージを増やし、活動できる。 ・歯科に関する相談窓口の情報発信が必要である。	・地域で活動する歯のメッセージャーとして養成し、育成する。 ・歯のメッセージャーを支援する。 ・歯科に関する相談窓口を周知する。		○														◎
	環境整備	・事業所等との連携体制を確立する。 ・関係機関で統一したキャッチフレーズを決め、歯科に関する健康意識が高まるよう各家庭や学校、職場、介護施設、医療機関等で目にする機会を増やす。 ・地域の特徴や現状を把握し、効果的な事業展開をする必要がある。 ・関係機関との連携を図る。	・事業所等との連携体制を明確にし、検討する。 ・関係機関が協力してキャッチフレーズ「目指せ！かかりつけ歯科医 100%」を推進する。 ・地域の特徴や現状を把握し、効果的な事業展開を行う。 ・関係機関と進捗状況の確認や課題の共有を行う。		○	○													◎
	健診・受診	・定期健診を受ける者を増やす。 ・かかりつけ歯科医を持ち、定期健診を受ける。 ・歯科医療機関一覧の情報を発信する。 ・生涯を通じた検(健)診の評価が必要である。	・定期健診を受けるように啓発を行う。 ・かかりつけ歯科医を持つ大切さを啓発する。 ・休日や夜間に受診が必要とならないよう、予防行動がとれる。 ・歯科医療機関一覧の最新の情報を収集し、発信する。 ・検(健)診のマニュアルの統一化を図り、生涯を通じた評価を行う。 ・データヘルズを活用して、地区分析することで地域の特徴や現状を把握し、ニーズにあった事業を展開する。														○	○	○

○：第2次計画策定以前より取り組み ◎：第2次計画中に取り組みを追加

領域	因子	課題	課題への対策	担当部署・機関名															
				市医師会	市歯科医師会	県歯科衛生士会	県歯科技工士会	運動習慣づくり推進員協議会	保健給食課	福祉政策課	障がい福祉課	福祉医療課	保育総務課	子ども育成課	医療政策課	母子保健課	都祁保健センター	健康増進課	
高齢期	正しい知識の普及	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔機能についての正しい知識や情報を知る必要がある。 ・支援者の意識の向上が必要である。 ・若年層からの啓発が必要である。 ・歯に関する健康意識を向上させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔機能の正しい知識や情報を伝える。 ・支援者への情報提供を行う。 ・歯に関する啓発を行う。(チラシやパネル等の作成、しみんだよりやHPの掲載等) ・イベントでの情報発信を行う。 																
	ボランティア・専門家支援(人材育成・相談)	<ul style="list-style-type: none"> ・歯の健康に関する知識を伝える者が少ない。 ・地域で活動する歯のメッセンジャーを増やし、活動できる。 ・歯科に関する相談窓口の情報発信が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で活動する歯のメッセンジャーとして養成し、育成する。 ・歯のメッセンジャーを支援する。 ・歯科に関する相談窓口を周知する。 																◎
	環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防と健康寿命の延伸を図るために介護予防・日常生活支援総合事業を実施する。 ・支援者(ケアマネ等)との連携体制を確立する。 ・関係機関で統一したキャッチフレーズを決め、歯科に関する健康意識が高まるよう各家庭や学校、職場、介護施設、医療機関等で目にする機会を増やす。 ・地域の特徴や現状を把握し、効果的な事業展開をする必要がある。 ・関係機関との連携を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防・日常生活支援総合事業を実施する。 ・連携体制を明確にし、多職種連携等でスムーズに連携できるように調整する。 ・関係機関が協力してキャッチフレーズ「目指せ！かかりつけ歯科医 100%」を推進する。 ・地域の特徴や現状を把握し、効果的な事業展開を行う。 ・関係機関と進捗状況の確認や課題の共有を行う。 																◎
	健診・受診	<ul style="list-style-type: none"> ・定期健診を受ける者を増やす。 ・かかりつけ歯科医を持ち、定期健診を受ける。 ・歯科医療機関一覧の情報を発信する。 ・生涯を通じた検(健)診の評価が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期健診を受けるように啓発を行う。 ・かかりつけ歯科医を持つ大切さを啓発する。 ・休日や夜間に受診が必要とならないよう、予防行動がとれる。 ・歯科医療機関一覧の最新の情報を収集し、発信する。 ・検(健)診のマニュアルの統一化を図り、生涯を通じた評価を行う。 ・データヘルスを活用して、地区分析することで地域の特徴や現状を把握し、ニーズにあった事業を展開する。 																◎

○：第2次計画策定以前より取り組み ◎：第2次計画中に取り組みを追加

領域	因子	課題	課題への対策	担当部署・機関名													
				市医師会	市歯科医師会	県歯科衛生士会	県歯科技工士会	運動習慣づくり推進員協議会	保健給食課	福祉政策課	障がい福祉課	福祉医療課	保育総務課	子ども育成課	医療政策課	母子保健課	都祁保健センター
障がい	正しい知識の普及	<ul style="list-style-type: none"> 患者、家族、施設職員等が、正しい歯の知識や手入れ方法を知る必要がある。 歯に関する健康意識を向上させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 患者、家族、施設職員等に正しい歯の知識や手入れ方法を伝える。 歯に関する啓発を行う。(チラシやHPの掲載等) 		○	○						○					
	ボランティア・専門家支援(人材育成・相談)	<ul style="list-style-type: none"> 施設職員等に対して正しい歯の知識や手入れ方法を伝える必要がある。 歯科に関する相談窓口の情報発信が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 施設職員等に対して知識を普及する。 施設見学会等を実施する。 歯科に関する相談窓口を周知する。 		○	○											
	環境整備	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関で統一したキャッチフレーズを決め、歯科に関する健康意識が高まるよう各家庭や学校、職場、介護施設、医療機関等で目にする機会を増やす。 現状を把握し、効果的な事業展開をする必要がある。 関係機関との連携を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関が協力してキャッチフレーズ「目指せ！かかりつけ歯科医 100%」を推進する。 現状を把握し、効果的な事業展開を行う。 関係機関と進捗状況の確認や課題の共有を行う。 								○						
	健診・受診	<ul style="list-style-type: none"> 障害児・者の治療や訪問歯科診療を行っている歯科医療機関に関する情報が必要である。 かかりつけ歯科医を持ち、定期健診を受ける。 歯科医療機関一覧の情報を発信する。 生涯を通じた検(健)診の評価が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 市立みどりの家歯科診療所で実施している障害児等の歯科検診及び歯科治療について周知する。 障害児・者の治療や訪問歯科診療を行っている歯科医療機関に関する情報を家族や施設職員等に提供する。 かかりつけ歯科医を持つ大切さを啓発する。 休日や夜間に受診が必要とならないよう、予防行動が執れる。 歯科医療機関一覧の最新の情報を収集し、発信する。 検(健)診のマニュアルの統一化を図り、生涯を通じた評価を行う。 地区分析することで地域の特徴や現状を把握し、ニーズにあった事業を展開する。 		○	○					○			○			

○：第2次計画策定以前より取り組み ◎：第2次計画中に取り組みを追加

領域	因子	課題	課題への対策	担当部署・機関名																
				市医師会	市歯科医師会	県歯科衛生士会	県歯科技工士会	運動習慣づくり推進員協議会	保健給食課	福祉政策課	障がい福祉課	福祉医療課	保育総務課	子ども育成課	医療政策課	母子保健課	都祁保健センター	健康増進課		
介護	正しい知識の普及	<ul style="list-style-type: none"> 介護を要する高齢者や家族、施設職員等が、口腔機能についての正しい知識や情報を知る必要がある。 歯に関する健康意識を向上させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 介護を要する高齢者や家族、施設職員等に口腔機能についての正しい知識や情報を伝える。 歯に関する啓発を行う。(チラシやHPの掲載等) イベントでの情報発信を行う。 																	
	ボランティア・専門家支援(人材育成・相談)	<ul style="list-style-type: none"> 支援者に対して口腔機能についての知識を伝える必要がある。 歯科に関する相談窓口の情報発信が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 支援者に対して知識を普及する。 施設見学会等を実施する。 歯科に関する相談窓口を周知する。 		◎	○														
	環境整備	<ul style="list-style-type: none"> 必要な人が居宅療養管理指導や口腔衛生管理加算等を利用する。 医療と介護が連携を図り、円滑に入退院ができる環境づくりが必要である。 関係機関で統一したキャッチフレーズを決め、歯科に関する健康意識が高まるよう各家庭や介護施設、医療機関等で目にする機会を増やす。 現状を把握し、効果的な事業展開をする必要がある。 関係機関との連携を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ケアマネや介護職員等に居宅療養管理指導や口腔衛生管理加算等を周知する。 各地域で多職種連携会議の充実を図る。 関係機関が協力してキャッチフレーズ「目指せ！かかりつけ歯科医 100%」を推進する。 現状を把握し、効果的な事業展開を行う。 関係機関と進捗状況の確認や課題の共有を行う。 																	
	健診・受診	<ul style="list-style-type: none"> 定期健診を受ける人を増やす。 在宅歯科(往診)をしてくれる歯科医療機関の情報発信が必要である。 かかりつけ歯科医を持ち、定期健診を受ける。 歯科医療機関一覧の情報を発信する。 生涯を通じた検(健)診の評価が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期健診を受けるように啓発を行う。 在宅歯科(往診)をしてくれる歯科医療機関一覧等を家族や施設職員等に周知する。 かかりつけ歯科医を持つ大切さを啓発する。 休日や夜間に受診が必要とならないよう、予防行動がとれる。 歯科医療機関一覧の最新の情報を収集し、発信する。 検(健)診のマニュアルの統一化を図り、生涯を通じた評価を行う。 地区分析することで地域の特徴や現状を把握し、ニーズにあった事業を展開する。 																	

○：第2次計画策定以前より取り組み ◎：第2次計画中に取り組みを追加

領域	因子	課題	課題への対策	担当部署・機関名														
				市医師会	市歯科医師会	県歯科衛生士会	県歯科技工士会	運動習慣づくり推進員協議会	保健給食課	福祉政策課	障がい福祉課	福祉医療課	保育総務課	子ども育成課	医療政策課	母子保健課	都祁保健センター	健康増進課
災害	正しい知識の普及	・市民や関係団体等が、災害時の正しい歯の知識や手入れ方法等を知らない。	・災害時の正しい歯の知識や手入れ方法等情報発信する。(チラシやパネル等の作成、しみんだよりやHPの掲載等) ・イベントでの情報発信を行う。		◎	◎												
	ボランティア・専門家支援(人材育成・相談)	・災害時に正しい歯の知識や手入れ方法等を伝える者が必要である。	・市民を支える者が正しい歯の知識や方法を伝えられるよう、支援者への支援を行う。 ・災害時に支援が受けられるよう関係団体と連携を図る。			◎												
	環境整備	・奈良市災害時対策マニュアル(歯科)を作成する必要がある。 ・災害時における行政や市歯科医師会等の役割を明確にする。 ・災害時の医療体制を確保する。 ・関係機関との連携を図る。	・奈良市災害時対策マニュアル(歯科)を作成し、市民、関係団体、医療機関、施設等が共有し、役割を理解する。 ・関係団体、医療機関、施設等と連携や調整する機会をつくる。		◎	◎	○											
	健診・受診	・日頃から定期歯科健診を受け、口腔内の状態を適切に保つ必要がある。	・かかりつけ歯科医を持ち、平常時から定期健診を受ける。															

○：第2次計画策定以前より取り組み ◎：第2次計画中に取り組みを追加

健康管理

日頃から自分の健康に関心を持ち、健康管理に努めましょう



行動目標	目標に対して取り組むこと	具体的な取り組み	担当部署・機関名																				
			市医師会	市薬剤師会	県栄養士会	運動習慣づくり推進員協議会	小学校・中学校・高校	地域教育課（生涯学習財団）	学校教育課	保健給食課	人事課	長寿福祉課	国保年金課	福祉医療課	子育て相談課	医療政策課	母子保健課	都祁保健センター	保健予防課	健康増進課			
自身の体調の変化を意識し、日々の健康管理に努めましょう	・生活習慣病に関する正しい知識を身につける ・自分の適正体重を知り、体重管理に努める	<正しい知識の普及> ・ホームページや Twitter 等を活用した情報発信の充実	○	○														○					
		・地域住民への健康教育（生活習慣病予防講座・地域派遣型健康教育等）の実施	○	○		○			◎										◎				
		・学校における健康教育の実施									○												○
		<ボランティアや専門家等による支援> ・個別相談の実施	○			○						○								◎			○
		・身近で相談できる人の育成・支援（研修会や市民講座等）																					◎
		<環境整備> ・支援体制の整備 ・健康管理ツールの提供																					◎
定期的に健（検）診を受診し、生活習慣の早期発見・早期治療に努めましょう	・家族や周囲の人と誘いあって健（検）診を受ける ・かかりつけ医を持つことを推進する ・精密検査未受診者への受診勧奨を徹底する ・行政と医療機関が連携し検診の精度向上に努める	<正しい知識の普及> ・ホームページや Twitter 等を活用した情報発信の充実	○															◎		○		○	
		・地域住民への健康教育（生活習慣病予防講座・地域派遣型健康教育等）の実施	○			○																	○
		・若い世代への子宮・乳がんの啓発	○													○		◎	◎				○
		<ボランティアや専門家等による支援> ・健（検）診の受診勧奨	○			○																	○
		・未受診者への再勧奨の実施	○																				○
		・要精密検者への受診勧奨、 特定保健指導対象者への利用勧奨	○																		◎		○
		・身近で相談できる人の育成・支援（研修会や市民講座等）																					◎
		・乳幼児健康診査での個別指導																				○	
		・学校での健康診断の実施											○										
<環境整備> ・受診機会の拡充 ・検診精度管理の体制整備	○																			◎	○	○	
		○																				○	

○：第2次計画策定以前より取り組み ◎：第2次計画中に取り組みを追加